



# 土砂災害から 命を守る

毎年6月は土砂災害防止月間です。

この季節は、台風や集中豪雨が発生しやすく、土砂災害の発生が懸念されます。

**もしものときにしっかり対応できるように、日ごろから土砂災害への備えや意識が大切です。**土砂災害から身を守る次の3つのポイントを覚えておきましょう。



- ① 「危険な場所を知る」  
警戒区域などハザードマップで確認
- ② 「雨の降り方に注意する」  
雨が降りだしたら、注意報や警報、警戒情報などに注意
- ③ 「早めに避難する」  
警戒レベル「4」で全員避難

### First Focus

#### 避難するとき

- ヘルメットか帽子を着用する
- 荷物はリュックに入れて両手を空ける
- 長袖・長ズボン・軍手を着用する
- 長靴より底が厚めのスニーカーを履く
- 単独行動は危険、できる限り集団で行動する
- 棒や傘を使い、マンホールや側溝にはまらないように注意する

### ココに注意!

- ◆大人のくるぶし程度（20センチ）の浸水でも流れが速いと歩行が困難です。
- ◆車は30センチ程度の浸水でエンジンが停止することがあります。
- ◆災害の発生が切迫している場合、避難所への避難だけが選択肢ではありません。避難が危険な時は、自宅のできるだけ上の階や近くにある頑丈な建物に避難することが大切です。



### Second Focus

#### 避難のタイミング

警戒レベル **3**  
災害のおそれあり  
高齢者等避難

警戒レベル **4**  
災害のおそれ高い  
避難指示

レベル4までに必ず避難!

警戒レベル **5**  
災害発生または切迫  
緊急安全確保

問い合わせ先  
○役場総務課危機管理係  
☎(86)11111「直通」  
○阿久根地区消防組合阿久根消防署  
・東分遣所  
☎(86)0119「直通」  
・長島分遣所  
☎(88)5333「直通」

### Third Focus

#### 土砂災害の種類

がけ崩れ



- ・強い雨にうたれることなどにより、斜面が突然崩れ落ちるのが、がけ崩れです。
- ・**「このような前兆が起きたら急いで避難してください」**
- ・がけからの水がにじる
- ・がけにひび割れ、変形がある
- ・小石が落ちてくる
- ・がけから音がする

土石流



- ・集中豪雨などにより水を含んだ大量の土砂が、一瞬の内に谷沿いに津波のように流れ出るのが土石流です。
- ・**「このような前兆が起きたら急いで避難してください」**
- ・山鳴りがする
- ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- ・川がにごり流木が流れる

地すべり



- ・粘土質など滑りやすい土質を境に、その上部の地面が動き出し、斜面の一部がゆっくりと滑り落ちるのが地すべりです。
- ・**「このような前兆が起きたら急いで避難してください」**
- ・地面にひび割れができる
- ・井地や沢んぼ水が濁る
- ・がけや斜面から水が吹き出す